

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 359

政策体系	14	事業分類	ソフト事業	所管部局	
会計	一般会計	科目	5. 労働費 - 1. 労働諸 - 1. 労働諸 現年		
事業名	シルバー人材センター運営助成事業				
細事業名	シルバー人材センター運営助成事業				
				評価表作成者	市民福祉部 高齢福祉課 中川 博美

1. 事業の概要

高齢者に就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進することを目的として設置されたシルバー人材センターに対し、助成金を交付する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

高齢者への就業機会の提供により、高齢者の生きがいがいづくりと社会参加を促進する。

② 事業を実施する必要性

高齢者の生きがい対策と社会参加の促進のため、シルバー人材センターの運営支援が必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	21,666	20,716	17,609	12,450	10,070	10,070	10,070
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	21,666	20,716	17,609	12,450	10,070	10,070	10,070
職員等の従事人員	人/年	—	0.14	0.10	0.10				
人件費	千円	—	1,059	768	753				
事業費総額	千円	—	21,775	18,376	13,203				

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

(財) 南丹市福祉シルバー人材センター補助金	12,400,000円	(負担金、補助及び交付金)
(社) 京都府シルバー人材センター連合会賛助会費	50,000円	(負担金、補助及び交付金)

5. 事業結果の概要

高齢者の雇用機会の確保と社会参加を支援する、南丹市福祉シルバー人材センターの活動に対する運営補助

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

シルバー人材センターの活動は、高齢者の就業機会確保や生きがいづくりのために必要であると共に、後継者育成や地域活性化のためにも役立っている。引き続き、必要な支援を実施する。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

高齢者の生きがいづくりや就労そして、社会的進出を図るための拠点の運営を行なっている、南丹市シルバー人材センターに活動運営費の助成を行なった。当該センターが、高齢者の能力の積極的活用を図ることができるよう、引き続き市として必要な措置を講じる。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
高齢者の生きがいや就労の場として必要。
- ②当該事業のアピール事項
活発な活動を行っている。高齢者の楽しみに合わせ若干の自分の収入源の確保にもなっている。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
受注活動が一部の仕事に偏ってしまわないよう、各種の仕事受注に向け支援をする必要がある。